

令和6年度金沢大学入学者選抜試験
 医薬保健学域（私費外国人留学生入試）
 受験上の注意

1. 試験日時・試験場

- (1) 試験日 令和6年2月25日(日)、26日(月)
 (2) 試験時間割

1日目：令和6年2月25日（日）

学類・専攻		試験時間割		
保健学類	看護学専攻	外国語 9:30～11:00		理科 15:20～16:20
	検査技術科学専攻		数学 12:30～14:30	理科 15:20～16:20

2日目：令和6年2月26日（月）

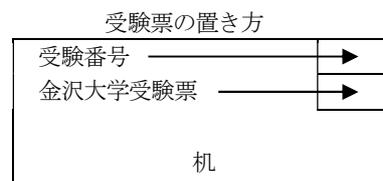
学類・専攻		試験時間割		
保健学類	看護学専攻	口述試験 9:30～ 【集合時刻】9:10		
	検査技術科学専攻			

- (3) 試験場は、別紙「試験場案内図」により確認してください。
 (4) 2月22日(木)13時以降、試験場入口（保健学類1号館玄関）に試験室案内等を掲示します。
 (5) バイク等の試験場構内への乗り入れは禁止します。
 (6) 1日目の試験場及び受験者・付添人等控室（保健学類福利施設）の開場時間は7時、2日目の試験場の開場時間は8時30分です。（2日目は、受験者・付添人等控室はありません。）

2. 受験票

- (1) 試験当日は、A4サイズで印刷した「金沢大学受験票」を必ず持参してください。
 (2) 試験中は、「金沢大学受験票」を二つ折りにして、監督者が受験番号、氏名等が見えるように机の上に置いてください。

- (注) ① 試験当日、「金沢大学受験票」を持参しなかった場合は、試験場入口の掲示で確認して、試験場本部に行き、係員の指示を受けてください。
 ② 「金沢大学受験票」は、入学手続完了まで、紛失しないように大切に保管してください。



3. 受験に際しての注意事項

- (1) 受験者は、25日（日）第1限目の「外国語」（検査技術科学専攻受験者は「数学」）については試験開始の30分前までに、第2限目以降の科目については試験開始の20分前までに、それぞれ試験室に入り、「金沢大学受験票」と同一の受験番号の席に着いてください。
 なお、25日（日）第1限目の「外国語」（検査技術科学専攻受験者は「数学」）について、試験室への入室時にはかばん等を持ったまま着席してください。
 (2) 所持品は、指定した場所又は監督者が指示した場所に置いてください。
 (3) 試験開始後20分を経過した遅刻者及び口述試験開始時刻（9:30）を経過した遅刻者は、受験できません。
 (4) 試験の開始・終了は、監督者、口述試験委員が合図します。
 (5) 咳などの体調不良の症状がある場合は、マスクを着用するなど他の受験者への配慮をお願いします。

4. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験時間中は、退室を認めません。試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
 ただし、一時退室が認められた場合でも、休養室などでの受験はできません。また、一時退室した分の解答開始時刻の繰り下げや試験時間の延長も認めません。
 (2) 所持品の取扱いは以下を厳守しなければなりません。
 (3) 試験時間中、受験票のほかに机の上に置けるものは、「黒鉛筆(和歌、格言等が印刷されているものは不可)」、「鉛筆キャップ」、「シャープペンシル(黒い芯に限る、シャープペンシルの芯ケースは不可)」、「消しゴム(電動式は不可)」、「鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ類は不可)」、「直定規」、「時計(辞書や電卓、通信端末等の機能のあるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)」、「眼鏡」、「ハンカチ(無地に限る)」、「目薬」、「ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)」です。これ以外の所持品を置いてはいけません。
 なお、「三角定規」、「分度器付き定規」、「コンパス」、「電卓」、「そろばん」、「グラフ用紙」等の補助具や、「携帯電話」、「スマートフォン」、「ウェアラブル端末(腕時計型、イヤホン型、リストバンド型などすべてを含む)」、「タブレット端末」、「電子辞書」、「ICレコーダー」、「イヤホン」、「音楽プレーヤー」等の電子機器類の使用は認めません。
 ② アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
 ③ 試験室内では電子機器類の使用を認めません。
 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を

解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴るので十分注意してください。

なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を所持品置場から持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。

- ④ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるので使用を認めません。
 - ⑤ 試験室内ではコート類を着用しても差し支えありません。
漢字や英文字、地図等がプリントされている服等は着用を認めません。着用している場合、脱衣を指示することがあります。
 - ⑥ 「座布団」、「ひざ掛け」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てください。
- (3) 答案用紙の記入等
- ① 答案用紙の指定欄に、志望学域・学類等、金沢大学受験番号を監督者の指示に従い、記入してください。氏名は、どこにも書かないでください。
 - ② 解答は、問題冊子の指示に従い記入し、答案用紙の指定の場所以外に書かないでください。
 - ③ 答案用紙は持ち帰らないでください。
 - ④ 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
- (4) 試験に際し、不正行為（試験の公平性を損なう行為等）があると本学が判断した場合は、失格とします。不正行為が発覚すれば、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
不正行為については「金沢大学入学選抜試験での不正行為の注意」を確認してください。
- (5) 配付された問題冊子、下書き用紙及び答案用紙は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為とします。
- (6) マスクを着用している場合は、本人確認のため、マスクを一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- (7) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

5. 「口述試験」の注意事項

- (1) 口述試験控室内では携帯電話等電子機器類の使用を認めません。控室に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。
- (2) 口述試験開始時刻以降は、口述試験控室からの退室を認めません。試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (3) 口述試験控室内では、読書等により静粛にしてください。
- (4) 試験に際し、受験番号を呼ばれたら、受験票及びすべての所持品を持って口述試験室に移動してください。
- (5) 口述試験では、アドミッション・ポリシーを念頭においた質疑応答を個人単位で行います。
- (6) 口述試験終了後、口述試験控室には再入室できません。
- (7) 各受験者の評価の公平性及び客観性を確保するため、口述試験の様子を録画します。録画記録は本入学選抜における評価の目的にのみ使用します。

6. その他の注意事項

- (1) 学力検査実施教科・科目等は、志願者本人の責任で本学学生募集要項を確認してください。
- (2) 志望する学域・学類等が課す教科・科目等のすべてを受験しなければ、失格とします。
- (3) キャンパス内は禁煙です。
- (4) 試験中はもちろん試験時間外といえども、静粛にしてください。
- (5) 昼食は各自用意してください（食堂は営業しません）。
- (6) 不測の事態により試験時間等を変更する場合は、本学Webサイトに随時情報を掲載するので、受験直前は特に注意してください。

【金沢大学（入試情報・高大院接続）Webサイト】

本学トップページ>入試情報・高大院接続 <https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission>



- (7) 降雪等により交通渋滞が発生することもあるので、早めに試験場に到着するよう注意してください。
保健学類試験場は、周辺の道幅が狭く、通り抜けできないことから、受験者のタクシー・自家用車でのキャンパス乗り入れは禁止です。また、正門付近での乗降はできません。タクシー・自家用車での試験場付近までの送迎は、交通渋滞が発生し、近隣の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。公共交通機関（バス）を利用してください。
- (8) 試験当日は、臨時バスも運行されます。時刻表は、北陸鉄道ホームページを確認してください(2月中旬頃に掲載される予定です)。
北陸鉄道ホームページ <http://www.hokutetsu.co.jp>
- (9) 入学試験に関する問合せ及び連絡先は、次のとおりです。
〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号
金沢大学医薬保健系事務部保健学支援課保健学務係 TEL 076-265-2515
ただし、入試当日のみ、次のとおりとします。
【入試当日のみ】金沢大学医薬保健学域保健学類試験場本部 TEL 076-265-2647

駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいますが、これらの行為は本学とは何ら関係ありません。これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いません。

金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意

1. 本学入学者選抜試験において、次の行為は不正行為とし、受験者は入学試験において失格とします。

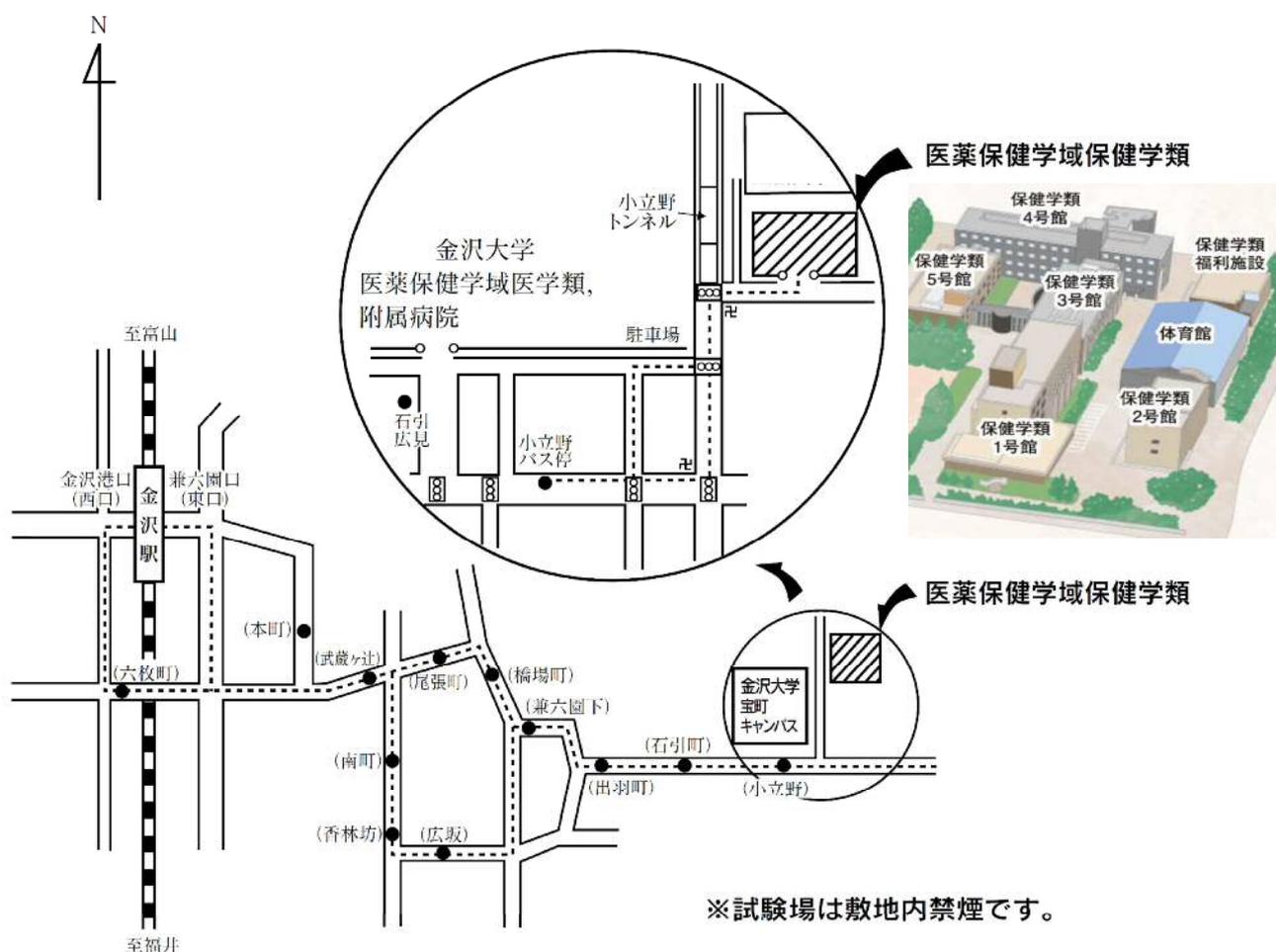
- (1) 他人に自分の身代わりとして試験を受けさせること、及び自分が他人の身代わりとして試験を受けること。
- (2) 出願確認票、答案用紙へ故意に虚偽の入力や記入をすること。
- (3) 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開くこと、及び解答を始めること。
- (4) カンニングをすること（カンニングペーパーを持ち込むこと、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること、答案を交換することなど）、カンニングの手助けをすること、及び他の受験者に答えを教えること。
- (5) 試験時間中に、配付した問題冊子、下書き用紙及び答案用紙を試験室から持ち出すこと。
- (6) 試験時間中に、「各入学者選抜試験の受験上の注意」において、許可されていないものを使用すること。
- (7) 試験時間中、及び口述試験開始前の口述試験控室等において、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン及び音楽プレーヤー等の電子機器類の電源を切ってかばん等にしまわず、使用すること、及び身に付けること。なお、イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
- (8) 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを置かずに解答を続けること。
- (9) 口述試験において、試験前に試験が終了した他の受験者から試験に関する情報を得ること、及び試験後にこれから試験を受ける他の受験者へ試験に関する情報を与えること。

2. 上記1以外にも次のことを不正行為とみなすことがあります。指示等に従わず、不正行為と認定した場合にも、1の場合と同様に受験者は入学者選抜試験において、失格とします。

- (1) 上記1(7)のほか、アラームの設定を解除せず試験時間中に音（着信音、アラーム、振動音など）を鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- (2) 試験場において、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出や隠ぺいを行うこと、及び他の受験者への迷惑又は本学の円滑な試験実施の支障となる恐れのある行為をすること。
- (3) 試験場において、試験監督者及び本学教職員等の指示に従わないこと。
- (4) その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

3. 不正行為が発覚すれば、警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

試験場案内図



交通アクセス（北陸鉄道バス利用の場合）

- 金沢駅兼六園口（東口）6番乗り場発（橋場町・兼六園下経由）
 - 11 金沢学院大学・東部車庫・石川県立図書館・金沢大学附属病院行き
 - 12 北陸大学（太陽が丘・薬学部）・湯涌温泉行き 16 上辰巳行き のいずれかに乗車
 - ⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）又は石引広見バス停下車、徒歩（約5分）
- 金沢駅兼六園口（東口）8番乗り場発（香林坊・兼六園下経由）
 - 13 医王山・湯谷原行き 14 太陽が丘ニュータウン行き のいずれかに乗車
 - ⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）バス停下車、徒歩（約5分）
- 金沢駅金沢港口（西口）5番乗り場発（香林坊経由）
 - 10 金沢学院大学・東部車庫行き のいずれかに乗車
 - ⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）バス停下車、徒歩（約5分）

【問合せ先】 〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号
 金沢大学医薬保健系事務部保健学支援課保健学務係
 電話：076-265-2515

【入試当日の緊急連絡先】
 金沢大学医薬保健学域保健学類試験場本部
 電話：076-265-2647